

人 チーム 制度



“水曜日は休んで子育てに” が可能に！

子育て社員支援制度とは

(株)建設技術研究所

今回紹介するのは、(株)建設技術研究所で導入されている「子育て社員支援制度」です。

平成 23 年  制度の検討・試行  
平成 25 年  制度の本運用

### 「子育て社員支援制度」の内容を簡単に教えてください。

子育て中の技術部の正社員（総合職）を対象に、子どもが小学校に入学するまでの間、正社員から契約社員へ雇用形態を変更し、柔軟な働き方をできるようにする当社独自の制度です。期間中は一定の勤務条件を満たせば自由に勤務時間を設定できます。期間終了後は、正社員（総合職）にもどります。

### この制度を始めたきっかけは何ですか？

当社では育児支援制度として時短制度を設けており、2歳までは2時間/日、小学校入学までは、1時間/日の時短勤務が可能となります。これらの制度を利用して、復帰している社員もいますが、社員（特に技術部総合職）からの要望として、もっと就業時間を弾力的に運用して、仕事と育児を両立させたいという声が上がりました。このような意見を踏まえて、育児をしやすい環境を整備し、多様な就業形態を可能とするために、「子育て社員支援制度」という形で制度化しました。

### 子育て社員支援制度の特徴はどのような点でしょうか？

子供が小さい間は、育児に関わる時間も多くなります。一方、仕事では個人成績を達成することや発注者の要求にこたえる必要があり、子育て中の社員にとっては、仕事と育児を両立できるか不安がありました。本制度は、育児をしながら働く社員のうち、育児休業規定ではカバーできない、より柔軟な働き方を望む社員に対する受け皿として設けました。これにより育児が大変でも働き続けられることを目指しています。

### 子育て社員制度は具体的にどのような制度でしょうか？

この制度を利用すると、子どもが小学校に通うようになるまでの間、週3日以上かつ27時間以上の勤務時間を設定することが可能になります。例えば、月曜日から金曜日のうち、水曜日を休みとし、その他の4日は7時間勤務としたり、毎日出勤するが、就業時間を9時から16時までにしとしたりすることができます。いったん、契約社員となりますが、制度利用中も正社員同様に人事評価を行うことで、キャリアが継続できるよう工夫しています。

### 制度利用者からはどのような声が聞かれますか？

制度利用者からは以下のような意見がありました。

- 水曜日に休みを取ることで、予防接種の受診や帰宅後の夕食の事前準備に充てることができて、平日スムーズに帰宅後の生活を送れる。
- 子供の迎えを夫と調整する際に、1日休みがあるだけで、調整しやすくなる。
- 1時間早く帰ることで保育園へのお迎えを、余裕を持ってすることができる。
- 帰宅後に子供と一緒に夕食の準備をするなど、子供とかわる時間をとることができる。



### 今後の展望を教えてください。

この他に多様な働き方を支援する制度として、「在宅勤務制度」「勤務時間限定社員制度」があります。それぞれの制度を運用しながら、より使いやすい制度となるよう改善していく予定です。

また、(株)長大、八千代エンジニアリング(株)と保育所の共同設立・共同運用に向けて検討を進めたり、フレックスタイム制度の導入に向け検討したりしているところです。

今後は、社員のニーズに合う働き方ができるよう、担当部門（人事部やダイバーシティ推進室）からアドバイスしていきたいと考えています。